安全データシート

整理番号【344－7】

制定日　2008/01/21
改訂日　2025/05/07

1.化学品及び会社情報

化学品

化学品の名称　ゆで麺器クリーナー　1剤

供給者情報

会社　サラヤ株式会社

住所　大阪府大阪市東住吉区湯里2－2－8

担当部門　営業本部

電話番号　06-6797-2525

緊急時連絡番号　06-6705-1013

推奨用途及び使用上の制限:

推奨用途:ゆで麺器のスケール除去。業務用ゆで麺器用洗浄剤。

使用上の制限:推奨用途以外の用途に使用しない。

2.危険有害性の要約

化学品のGHS分類:

物理化学的危険性:

健康有害性:

皮膚腐食性／刺激性:区分2

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:区分2

環境有害性:

GHSのラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:警告

危険有害性情報:

皮ふ刺激／強い眼刺激

注意書き:

【安全対策】

取扱い後は眼、手をよく洗うこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

【応急措置】

皮ふに付着した場合：多量の水で洗うこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

特別な処置が必要である（4. 応急措置を参照のこと）。

皮ふ刺激が生じた場合：医師の診察、手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察、手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性：

酸性

塩素系の製品と一緒に使う（混ぜる）と有害な塩素ガスが発生する。

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：単一製品

成分：

＜ラベル表示内容＞

有機酸

化学名または一般名：

濃度：

……

主成分について

別名：

化学式または構造式：

国連分類：

国連番号：

CAS No. ：

官報公示整理番号：

4.応急処置

吸入した場合:

万一有害な塩素ガスを吸い込んだ場合は、直ちに患者を風通しのよい場所に避難させ、安静にした後に速やかに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合:

直ちに多量の水で十分に洗い流す。
付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。手当が遅れると炎症を起こすことがある。

眼に入った場合:

直ちに流水で15分以上洗い流す。
異常がある場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合:

直ちに多量の水、牛乳や生卵を飲ませる(アレルギーの場合はこの限りでない)。
無理に吐かせないで、速やかに医師に相談する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状:

応急措置をする者の保護に必要な注意事項:

医師に対する特別な注意事項:

5.火災時の措置

適切な消火剤:

水、二酸化炭素、粉末など。

使ってはならない消火剤:

情報なし

火災時の特定の危険有害性:

特有の消火方法:

消火剤を用いて消火する。消火活動は風上から行い、必要に応じて呼吸用保護具を着用する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 :

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

作業時には、保護眼鏡、保護手袋等を着用し、接触を避けること。

環境に対する注意事項:

原液の環境への放出は避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材:

風下の人を待避させ、シート等で覆い飛散、拡大を防止し、掃き取るか
真空で吸い取るなどして回収する。
残りは水で洗い、廃水は活性汚泥処理を行う。

二次災害の防止策:

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い:

技術的対策:

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項:

①作業時には必ず保護メガネ、および炊事用ゴム手袋を着用する。
②他の薬剤・洗浄剤等とは混ぜない。
③他の容器に移し替える場合は、専用の容器にその商品名、使用方法、
注意事項を明記した上で使用する。
④用途以外には使用しない。

接触回避:

情報なし

衛生対策:

保管

安全な保管条件:

極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
小児や認知症の方の手の届くところに置かない。
倒れたり、こぼれたりすることのないような場所に保管する。

安全な容器包装材料:

専用のプラスチック容器を使用する。

8.ばく露防止措置及び保護措置

許容濃度等:設定されていない。
設備対策:情報なし
保護具:必ず保護メガネ、マスク、炊事用ゴム手袋を着用する。

9.物理的及び化学的性質

物理状態:結晶性粉末
色:白色
臭い:わずかに原料臭
融点/凝固点:127～132℃
沸点又は初留点及び沸騰範囲:情報なし
可燃性:情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:情報なし
引火点:情報なし
自然発火点:情報なし
分解温度:情報なし
pH:1．8～2．2(2%溶液)
動粘性率:情報なし
溶解度:水に易溶
n-オクタノール/水分配係数(log値):
蒸気圧:情報なし
密度及び/又は相対密度:0．8(かさ比重)
相対ガス密度:情報なし
粒子特性:情報なし

……
……

(主成分の参考値)

10.安定性及び反応性

反応性:常温においては安定である。
化学的安定性:常温においては安定である。
危険有害性反応可能性:情報なし
避けるべき条件:塩素系の製品と一緒に使う(混ぜる)と有害な塩素ガスが発生する。
混触危険物質:塩素系の製品
危険有害な分解生成物:情報なし

……
……

(の参考値)

11.有害性情報

急性毒性:分類できない
皮膚腐食性/刺激性:区分2(皮ふ刺激)
眼に対する重篤な損傷/刺激性:区分2(強い眼刺激)
呼吸器感作性又は皮膚感作性:分類できない
生殖細胞変異原性:分類できない
発がん性:分類できない
生殖毒性:分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露):分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露):分類できない
誤えん有害性:分類できない

……
……

(の参考値)

12.環境影響情報

生態毒性:情報なし
魚毒性:
その他:
残留性・分解性:情報なし
生態蓄積性:情報なし
土壌中の移動性:情報なし
オゾン層への有害性:情報なし

ノニルフェノール系非イオン界面活性剤を含め、環境庁が内分泌撹乱物質
(いわゆる環境ホルモン)と位置付けした 指定物質は一切配合していない。

13.廃棄上の注意

化学品, 汚染容器および包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, またはリサイクルに関する情報
「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと
残余廃棄物:酸性のため中和処理が必要。多量の水で希釈し、活性汚泥処理を行う。
あるいは、廃棄物業者に処理を依頼する。
使用済容器:管轄自治体のルールに従い、処理する。

14.輸送上の注意

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

国際規制

国連分類:該当なし

国連番号:該当なし

海洋汚染物質:

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質:

国内規制:

輸送の特定の安全対策及び条件:

緊急時応急措置指針番号:

引火性液体に該当しない。

運搬する場合には、飛散、漏洩、流出、又は浸出を防ぐのに必要な措置を講じなければならない。

15.適用法令

労働安全衛生法(安衛法):

名称等を表示すべき危険物及び有害物　法第57条、施行令第18条

名称等を通知すべき危険物及び有害物　法第57条の2、施行令第18条の2

・2－ヒドロキシコハク酸　100%(2026年4月1日以降)

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法):

化学物質管理促進法(PRTR法):該当しない

船舶安全法:

航空法:

港則法:

毒物及び劇物取締法:該当しない

消防法:

医薬品医療機器等法:

食品衛生法:

16.その他の情報

参考文献

NITE－Gmiccs　GHS混合物分類判定ラベル／SDS作成支援システム

特定の用途へ使用するのを禁止する場合：

製品が輸出される際に特に注意が必要な場合：

注意

・本SDSはJIS Z 7253：2019に準拠しています。
・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
・注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。